

震災記念公園専門部会における検討内容

1. 専門部会の目標

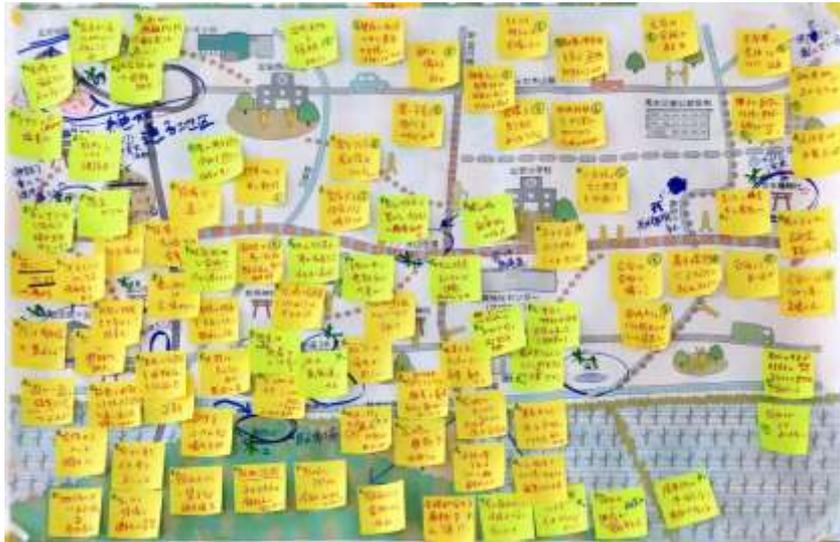
- 今年度中に、「震災記念公園整備基本構想」を整理する。
(震災記念公園の考え方、公園概要(ネットワーク、機能・規模、整備候補地等)、今後の整備の進め方(管理・運営体制等)を含むもの)

2. 目標達成に向けて今年度実施した取組

- 「基本的な考え方」について専門部会メンバーで議論(8月～9月)
 - 公園のネットワーク性、中心拠点公園/各校区拠点公園の性格等について、専門部会案を整理→各校区の方のご意見を伺うために座談会開催を決定。
- 「震災記念公園(仮称)に活用したい地域の資源」や「震災記念公園(仮称)のイメージ」について、各校区の方との座談会を実施(9月～12月)
 - 各校区の震災記念公園のあり方、自校区の特徴、資源等について意見をいただいた。



- 「震災記念公園基本構想骨子」の整理(第2巡目座談会資料)(12月～1月)
 - 第1巡目の住民意見を骨子に反映。また、各校区の公園イメージマップ(ふるさとキャンパス)を熊本大学生の協力のもとに作成。
- 「校区で、より活かしていきたい場所・資源」や「校区拠点公園の性格」、また「各校区キャンパスの具体的なイメージ」について、再度、各校区の方との座談会(第2巡目)を実施(2月)
 - 各校区の公園イメージマップを用い、「記憶の継承」で“まちづくり”をする、という観点で座談会を行った。
 - 地域全体が震災記念公園(=まちづくり活動の“場”)という認識をもっており、地域の特徴や資源を活かせる活動等についての意見をいただいた。



- 「震災記念公園基本構想(案)」の整理(3月)
 - 震災記念公園基本構想(案)について確認を行った。